

すべては牛改良のために

サイア Sire



CONTENTS

- 2 NTP一覧表
- 3 形質別順位表
- 4 新規種雄牛紹介
- 8 NTP雌牛評価成績上位100傑
- 10 黒毛和種種雄牛紹介
- 12 ジアンピの故郷を訪ねて
- 14 第7回 ジェネティクス北海道 黒毛和種枝肉共励会 開催要領
- 15 連載⑦ サイロ・サイレージ物語
- 16 アイオンの娘たち

JP3H53584

MID-FIELD CCM 1011

セブテーパーノーム

ルドルフ

マツチル

レイダー

ミッドフィールド GCM

アイオン



NTP成績ジャンプアップ
してさらに充実!
レッドキャリアーで
ショータイプ!

決定得点 +2.66	全国第1位	乳器 +1.99	全国第1位
体積と骨格 +3.00	全国第1位	乳用適性 +2.54	全国第1位
耐久性成分 +651	全国第3位	脂肪 +1.03	全国第4位



HOLSTEIN MAGAZINE

左から
正ケセリノブト ヒーターチエ メモリー
梅室市/武蔵博氏所有
母の父/シエーノールー ヴァンダ ET

カウズチエ ノイトルノーク ヨータイ
別海町/早坂操氏所有
母の父/ルビークロノ ノイトルノーク ET

ロクダリヨエエツ ヲワラエツロ ミツバキノール
別海町/渡部義市氏所有
母の父/ヨシタチエノヨシ ノーホーセーノール

ルーカクノールト アイオーエチ チエ
佐呂間町/津田 穂喜氏所有
母の父/スツケノルノール ヴァンダ ET

カハチヌ シヤルメツ アイオーエ
稚内市/佐藤 正成氏
母の父/ラノールノールト シヤルメツ ET

チルノールト マカ アイオーエ
別海町/菅藤寛氏所有
母の父/チルノールト SA ヴァンダ ET

カハチ アイオーエ ノール
鹿兒島県/木原寛及氏所有
母の父/チルノールト ヴァンダ ET

ワタム アイオーエ ノール
津別町/高山敏伸氏所有
母の父/ミズタチエノルノールト ヴァンダ ET



社団法人 ジェネティクス北海道
GENETICS HOKKAIDO assoc.

〒060-0004
札幌市中央区北4条西1丁目1番地 北農ビル13F
札幌事務所 TEL(011)242-9645 FAX(011)242-9651
[改良部] 乳牛改良課 (011)242-9646
肉牛改良課 (011)242-9647

北海道事務所 TEL(0166)57-6111 FAX(0166)57-6113
道庁東支店事務所 TEL(0153)72-4584 FAX(0153)72-1325
道庁中支店事務所 TEL(011)375-4422 FAX(011)375-2330
道庁北支店事務所 TEL(0156)62-2158 FAX(0156)62-2150
十勝圏水産畜産センター TEL(0156)62-2158 FAX(0156)62-2150
道庁道庁センター TEL(011)375-9399 FAX(011)375-2330

ホームページ
<http://www.genetics-hokkaido.ne.jp>
「ジェネガ」(メールマガジン) 読者募集中!

※Nは新規牛(NはGHの新規牛) ※ 網掛けはGH種雄牛 ※ 網掛けは共有種雄牛

2010年 8月種雄牛評価成績 TOP40位 (総合指数順位)

Main table containing detailed performance metrics for 40 bulls, including columns for rank, owner, sire, dam, and various physiological and production traits.

乳用種雄牛評価成績 2010-8月 (総合指数上位40位による形質別順位)

※種別のNEWは新規牛(NEWはGHの新規牛) ※ 網掛けはGH種雄牛 ※ 網掛けは共有種雄牛

Table 1: Summary of production and health traits for the top 10 bulls.

Table 2: Summary of production and health traits for the top 10 bulls.

Table 3: Summary of production and health traits for the top 10 bulls.

Table 4: Summary of production and health traits for the top 10 bulls.

Table 5: Summary of production and health traits for the top 10 bulls.

Table 6: Summary of production and health traits for the top 10 bulls.

Table 7: Summary of production and health traits for the top 10 bulls.

Table 8: Summary of production and health traits for the top 10 bulls.

Table 9: Summary of production and health traits for the top 10 bulls.

Table 10: Summary of production and health traits for the top 10 bulls.

Table 11: Summary of production and health traits for the top 10 bulls.

本牛



JP3H53655 NTP No. 1

エンドレス ジアンビ

TL/TV

NTP No.1ブル!
アウトクロスブル!

「エンドレス ジアンビ」(以下、ジアンビ)は、2010年8月公表の種雄牛評価成績においてNTP(総合指数)全国第1位にランキングされ、更に日本版インターブル(MACE国際評価成績)でもNTP第1位を獲得し、おおいに注目集めている新規種雄牛です。

父「ポリヴァー」は、鋭角性に富み、乳器評価高く、長命性に優れており、現在アメリカ種雄牛評価値TPI第

2位の「スーパー」等の父牛としても知られています。

一方、母系はアメリカ:アイオワ州モーニングビュー牧場を代表する「コンバース ジュデイ」から形成されており、曾祖母の「コンバース ジュデイ」(EX-93)は高能力で機能的体型に加え、好乳器を子孫に伝達することも定評があり、現在も人気ファミリーとして知られております。この娘で乳用強健性、乳器に優れ、高乳成分で活躍していた「マンフレッド ジュデイ」に当時アメリカTPI第1位の「ガーター」を交配した輸入受精卵で誕生したのが母「ジュエル」(天塩町 石崎直

- エンドロード PVF ポリヴァー ET
- アウトジョック チョイス アメル ET
- エンドロード マシー ビッグ バング ET
- エンドレス ジュエル ET VG-85
02-02 2 365 M14,989 F700 4.7% P540 3.6%
- ウェルカム ガーター ET
- モーニングビュー マンフレッド ジュデイ ET VG-85 GMD
08-06 2 365 M17,958 F772 4.3% P567 3.2%
- ハーホー カビー マンフレッド ET

牧場)です。「ジュエル」には3頭の全姉妹がおり、どれも高い泌乳能力と乳成分率を発揮し、また正確な尻台と好乳器を備えています。「ジアンビ」と従姉弟の「エンドレス ジュデイ オング」(VG-86、父「ローレックス」)は2010年2月公表の雌牛評価では全国第1位になり、国内で注目されているエリートカウです。

「ジアンビ」の娘牛は中型で乳用強健性に極めて優れ、尻の角度が良く機能的な体型をしております。乳房の付着が強く、後乳房の高さと幅があり、懸垂が強く、耐久性成分は全国第3位にランキングされています。また、能力面ではファミリーの長所を継ぎ、乳成分率は全てプラスで産乳成分は全国第2位にランクされ、体細胞は+2.15と極めて低く、在群期間103と長命性に優れています。

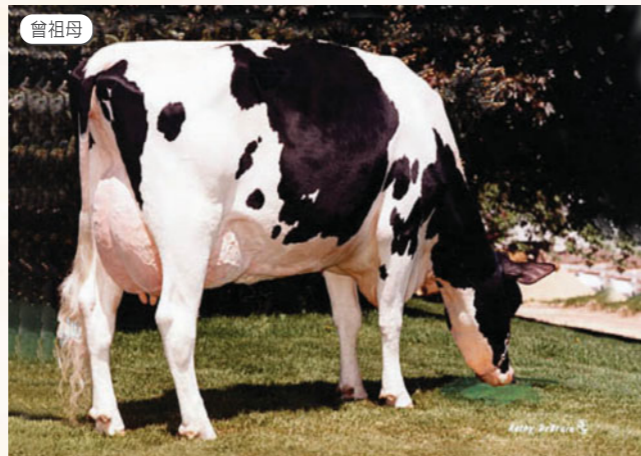
「ジアンビ」はアウトクロス種雄牛としても利用できるため、より広範囲の交配が可能です。

母牛



エンドレス ジュエル ET

曾祖母



モーニングビュー コンバース ジュデイー EX-93

祖母



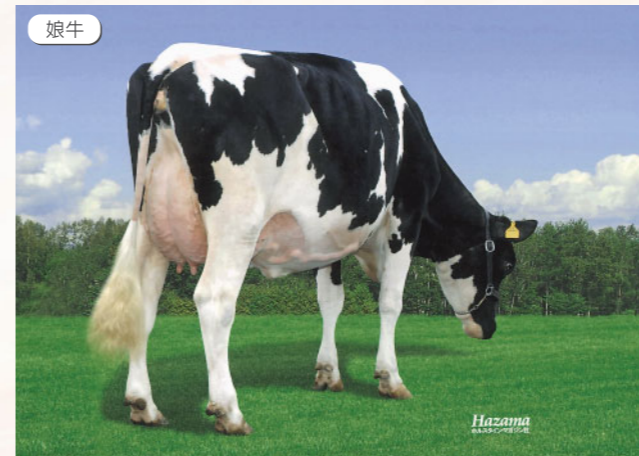
モーニングビュー マンフレッド ジュデイ ET VG-85

従姉弟



エンドレス ジュデイ オング VG-86

娘牛



レイジェル ダンテイ ジュエル 阿寒町/高橋 龍一氏 所有 母の父/エタゾン アジソン

娘牛



リベラグリーン サニー ジャボ アンペーション 根室市/有限会社 樋口農場 所有 母の父/アルタ クレイタス ジャボット ET

本牛



JP3H53596

NTP No. 19

ストレッチア マンフレッド マーシャル

TL/TV

**好体型「マウイ」ファミリーと
高能力種雄牛「ソーサ」の注目種雄牛!**

「ストレッチア マンフレッド マーシャル」(以下、ストレッチア)は乳量評価で全国第4位にランキングされデビューした新規種雄牛です。

父は高い泌乳能力を発揮する「ソーサ」で、「ストレッチア」は「ソーサ」の息牛の中でNTPがもっとも高い種雄牛です。

一方、母系は好体型の遺伝能力が高いことで定評のある「ミス マーク マウイ」(EX-95)ファミリーで、母「ストレッチア マウイ マーシャル ET」(VG-87:雄武町 坂口牧場所有)は5才5ヶ月 305日 で乳量10,839kg 脂肪率3.9% 乳蛋白率3.1%と高能力と機能的体型を備えています。また、「マウイ マーシャル」はNTP全国第7位のJP4H53508「ストレッチア ミラクル ジャステイス」の母牛としても知られ、ファミリーは坂口牧場で繁栄し活躍中です。

「ストレッチア」の娘牛はフレーム雄大で乳用性に富み、肋腹が充実しています。また、尻は座骨がやや低めと理想的であり、特に後乳房の付着が高く、幅広いのが特徴です。

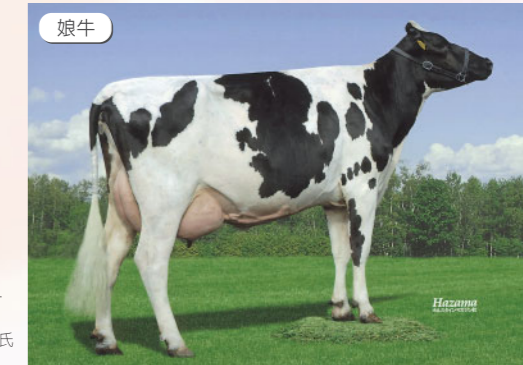
- リッチージェイ ソーサ ET
- ストレチア マウイ マーシャル ET VG-87
05-05 2 305 M10,839 F420 3.9% P336 3.1%
- マラソン BW マーシャル ET
- ミス マウイ ミラクル ET EX-91 GMD
04-03 2 365 M10,205 F381 3.7% P337 3.3%

母牛

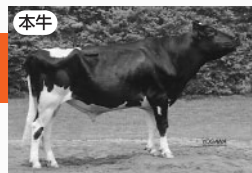


ストレッチア マウイ マーシャル ET VG-87

娘牛



サマンサ シトロン スターリー 標津町/猪狩 浩一氏 所有



JP3H53712

NTP No.8

セジスビューティ タイタニック テレサ

TL/TV

■ 抜群な産乳能力を発揮するタイタニック息牛！

「セジスビューティ タイタニック テレサ」(以下、テレサ)は乳量、乳脂量、乳蛋白量、無脂固形分量の全てがベスト10入りしている高能力種雄牛です。

父は現在国内外で数多くの種雄牛を輩出している「ハートライン タイタニック」で、乳用性に富み、高能力を次世代に伝えるカナダの代表種雄牛として知られています。

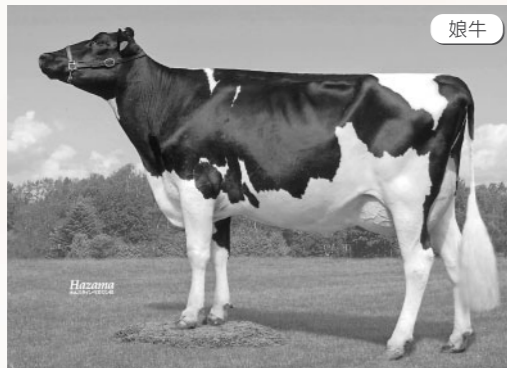
母系は世界的に乳成分の高いファミリーとして知られている「ピーチローン ダッチヨー ベル」の系統で、さらに「テレサ」の血液には「ランツ」や「ベルウッド」など乳牛改良界の中でも特に高能力を発揮している種雄牛がクロスされています。特に祖母「US マセール テレサ ランツ ET」(GP-83)は、3歳9ヶ月 365日 乳量25,778kg 乳脂肪率 3.4% 乳蛋白率 3.1%と高能力を示しています。また母「セジスビューティ レイザー テレサ ET」(VG-86:清水町 高橋徳男氏所有)も高能力を発揮しているエリートカウです。

「テレサ」の娘牛は高さがあり、鋭角的に富み、体の深いのが特徴で、乳器は特に後乳房の幅と高さに優れています。

- ハートライン タイタニック ET
- セジスビューティ レイザー テレサ ET VG-86
03-08 2 342 M16,406 F644 3.9% P541 3.3%
- シルダール ピーダブリュー ダッチ ボーイ ET
- US マセール テレサ ランツ ET GP-83
03-09 2 365 M25,778 F874 3.4% P799 3.1%

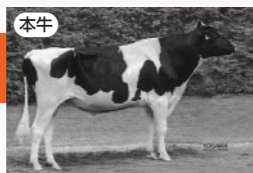


セジスビューティ
レイザー
テレサ ET
VG-86



娘牛

ミスティカル
スター テレサ
テン
阿寒町/
廣瀬 女公美氏
所有



JP3H53844

NTP No.20

NLBC ドラマティック ユージロー

ET
TL/TV

■ 我が国唯一の「ドーソン」息子牛が好体型で登場！

「NLBC ドラマチック ユージロー ET」(以下、ユージロー)は我が国唯一の「ドーソン」息子牛です。

父「ドーソン」は、高能力で特に乳蛋白量の改良に貢献する種雄牛として高く評価され、さらにアウトクロス種雄牛として利用されました。

母系は「サウスウインド スポット」ファミリーで我が国では過去に「リユーク セイバー ET」や「コーキーシパー ET」が、近年ではJP5H52755「ユース」や52674「J ワイズダム」が活躍しております。

「ユージロー」の母「ロツクイーグル ユング コンサート マルーン セカンド ET」(VG-85:NLBC所有)は先に説明した「ユース」のフルシスターでもあり、3歳6ヶ月 305日 乳量14,321kg 乳脂肪率 4.0% 乳蛋白率 3.1%と高能力を示しています。

「ユージロー」の娘牛は鋭角で乳用強健性および中躯の長さや骨幅に富んでおり、座骨幅が広いのが特徴です。また、乳器は後乳房の高さと幅に優れています。

さらに「ユージロー」は管理形質に優れており、分娩難易101と安産系で在群期間101と長めで泌乳持続性101と長めであるのも特徴です。

- エメラルドエーカーズエスエー ティードーソン ET
- ロツクイーグル ユング コンサート マルーン セカンド ET VG-85
03-06 2 305 M14,321 F577 4.0% P444 3.1%
- マラソン BW マーシャル ET
- ユング セシリア コンビンサー ET GP-81
02-01 2 305 M11,202 F451 4.0% P370 3.3%



ロツクイーグル
ユング コンサート
マルーン セカンド
ET VG-85



娘牛

ハナキ
ベイトリアーク
ドラマティック
サスピション
湧別町/
(有)花木牧場
所有



JP3H53580

NTP No.22

OK タイタニック アーミー

ET
TL/TV

■ 「エアロスター アリー」ファミリーから
高乳量の「タイタニック」の息牛登場！

「OK タイタニック アーミー ET」(以下、アーミー)はNTP全国第22位でデビューした新規種雄牛です。

父は現在、国内外で数多くの種雄牛を輩出している「ハートライン タイタニック」で乳用性に富み、高能力を次世代に伝えるカナダの代表種雄牛として知られています。

一方、母系は「エアロスター アリー」ファミリーで代表牛の「ニューウェイ パトロン アリー ET」は北米人気種雄牛「アレキサンダー」やNTP全国第32位のJP3H52323「アラン」や JP3H53485「アルフォンソ」の母として知られています。

「アーミー」の祖母の「ニューウェイ パーロ エイル ET」は「パトロン アリー」と同母姉妹であり、母「ニューウェイ コンビンサー アリー」(VG-85)は2歳0ヶ月 365日 乳量19,455kg 乳脂肪率4.1% 乳蛋白率3.4%とファミリーの特徴を確実に受け継いでいる代表牛となりました。

「アーミー」の娘牛は極めて鋭角的に富んでおり、乳器は特に後乳房の幅が広く、強い懸垂を備えています。

- ハートライン タイタニック ET
- ニューウェイ コンビンサー アリー ET VG-85
2-00 2 365 M19,455 F790 4.1% P655 3.4%
- ワーデル コンビンサー ET
- ニューウェイ パーロ エイル ET VG-85 GMD
2-01 2 365 M15,948 F565 3.5% P507 3.2%

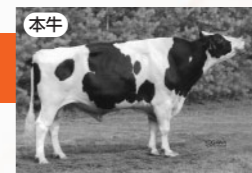


ニューウェイ
コンビンサー
アリー VG-85



娘牛

タイタニック
モカンパ ベル
中標津町/
佐藤 浩氏 所有



JP3H53645

NTP No.45

ジエン ボリヴァー マーク

ET
TL/TV

■ アメリカ人気種雄牛「サンチエス」の同母兄弟！
スタイリッシュなボリヴァー息牛が登場！

ジエン ボリヴァー マーク ET(以下、マーク)は好体型の新規種雄牛です。

マークの父は、NTP全国No.1ジアンピヤアメリカTPI No.2にランキングされているスーパーと同じボリヴァーで、鋭角性に富み、好乳器を次世代に伝えています。

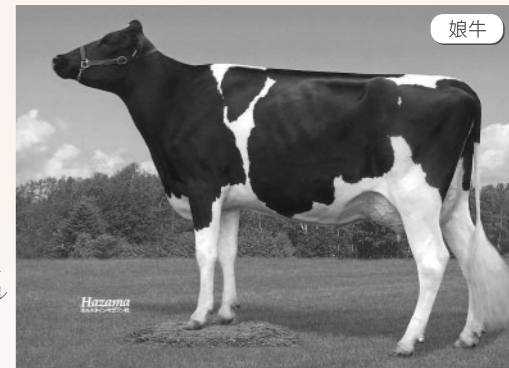
母系は世界的に知られている「ヒラリー」ファミリーで母ジエンマーク BW マー ウィニー ET(EX-90)は、4歳8ヶ月 365日 乳量19,818kg 乳脂肪率 3.6% 乳蛋白率 2.9%と高能力と機能的体型を備えたエリートカウで、現在北米での人気種雄牛サンチエスの母牛としても知られています。

アーミーの娘牛は高さがあり、極めて鋭角的に富み、肋腹も充実しています。さらにき甲部が鮮明でスタイリッシュなのが特徴です。また乳器は資質に富み、強い懸垂を備えています。

- エンドロード PVF ボリヴァー ET
- ジエンマーク BW マー ウィニー ET EX-90
04-08 2 365 M19,818 F705 3.6% P569 2.9%
- マラソン BW マーシャル ET
- ヘンカシーン ヒルズ ウィンディ ET VG-87
02-05 2 365 M14,420 F574 4.0% P467 3.2%



ジエンマーク BW
マー ウィニー
ET EX-90



娘牛

イーストビュー
マーク マーテル
中標津町/
宮岡 秀貴氏
所有

NTP-雌牛評価成績上位100傑

2010-8月より

2010年8月に雌牛評価成績NTPが公表されました。父牛別ではポルトン(アメリカ)の娘牛達が新規に評価値が公表され、NTP上位100傑に最多の8頭がランキングされており、次いでトイストーリー(アメリカ)・タイタニック(カナダ)・ノマド(日本)の6頭、ダーハム(アメリカ)の5頭、ゴールドウイン(カナダ)・ルー(アメリカ)の4頭等となっております。ポルトンは現在アメリカ・カナダで高い能力と機能的体型・付着形状の良い乳器で定評があり、エリートカウとして最も人気の高い種雄牛です。国内でもポルトン娘牛の活躍が著しいことから、今後も引き続きブルダムとして注目されるでしょう。

また母系ファミリー別に見ると、最多はヒラリーファミリーの21頭【写真1】、次いでスイートネス

ファミリーの11頭【写真2】、コンバース ジュディファミリーの8頭【写真3】、ジュリエットファミリーの7頭【写真4】等となっており、この4系統でNTP上位100傑中の約5割を占めております。近年、活躍が著しいジュディファミリーからは、8月公表種雄牛評価成績でもNTP第1位となったエンドレス ジャンピが輩出されております。

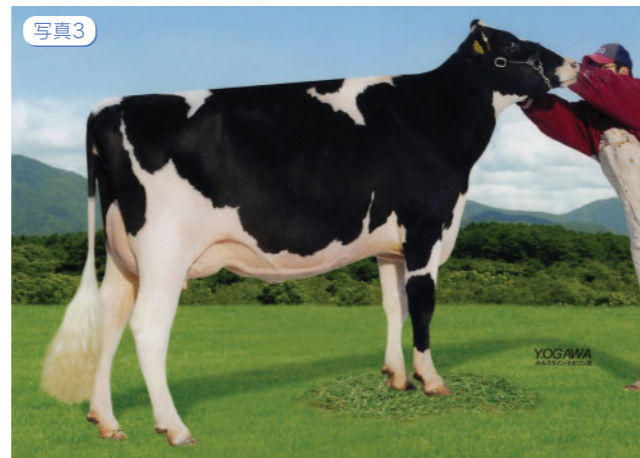
初登場第1位になったスミーデール ロータミー タイタニック ET 84点 (父:ルー)【写真5】は、カナダを代表する“ローリー シーク”ファミリーより輩出され、代表種雄牛にはストーマテイツク、アウトサイド、リー等が知られております。この血液は、平成18年に本団の乳用牛優良遺伝資源造成事業で導入した受精卵より誕生したエリートカウです。母ロータミー【写真6】はローリー シ

ークから5代目の子孫に当たり、早期のハートライン タイタニック娘牛としても注目されておりました。初めて彼女に会ったのが2006年ケベックスプリングショウの2歳ジュニアクラスでした。分娩1ヶ月も経過してない状態で出品されていましたが、際立った乳用強健性と付着強く底面高い乳器でクラスの1位となりました、早速翌日、コムスター牧場へ行き受精卵契約を結びました。分娩直後より乳量が順調に伸びていたことを伺っていましたが、1歳11カ月 305日 17,044kg F712 4.2% P607 3.6%と極めて高い泌乳能力を発揮し、体型面では2歳10カ月でカナダ2歳最高得点のVG-89(乳器89)を獲得しました。同年11月のローヤルウインターフェアでは2歳ジュニアクラス2位、リザーブオールカナディアンを獲得、同月公表のカナダ雌牛評価では初登場第1位にランキングされ鮮烈なデビューをしました。今後もこのファミリーの益々の活躍に期待しております。

この他にもNTP上位100傑に50数頭の本団乳用牛優良遺伝資源造成事業由来雌牛がランキングされており、全国各地で活躍中です。【写真7~9】



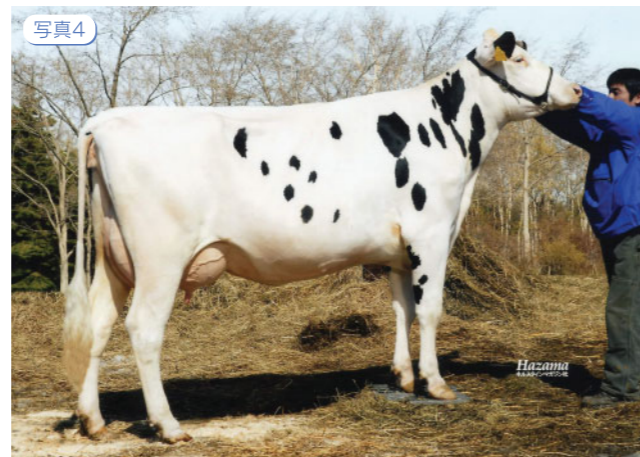
NTP No.8 シーレーク プレミアム ヒラリー ET 湧別町 株式会社 SEA-LAKE 繋養



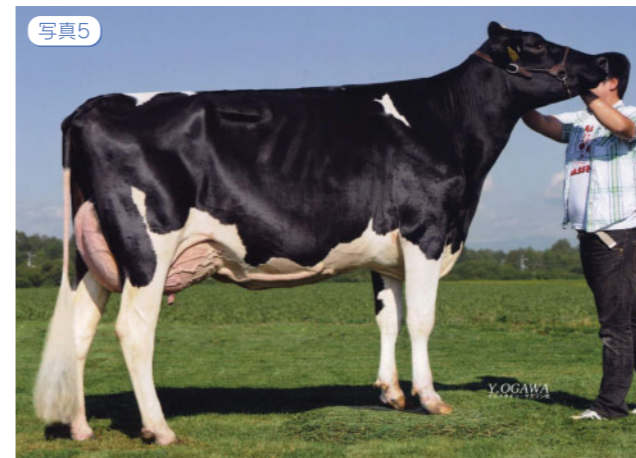
NTP No.3 エンドレス ジュディ オング 天塩町 石崎 直氏 繋養



NTP No.43 オムラ フォートン ET 枝幸町 小椋 義則氏 繋養



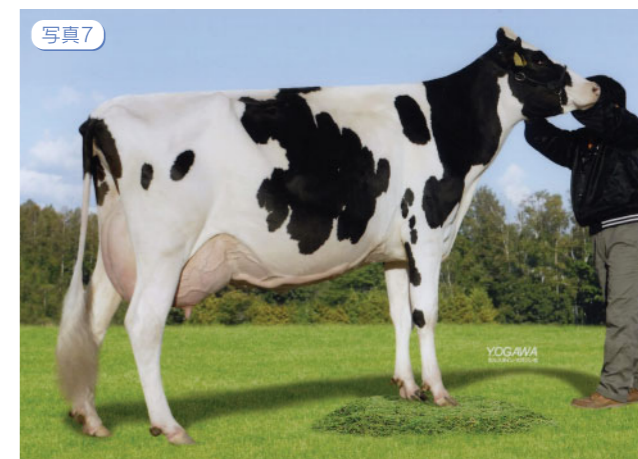
NTP No.23 ウチ ジュリエット OB ガーター 枝幸町 内田 喜久男氏 繋養



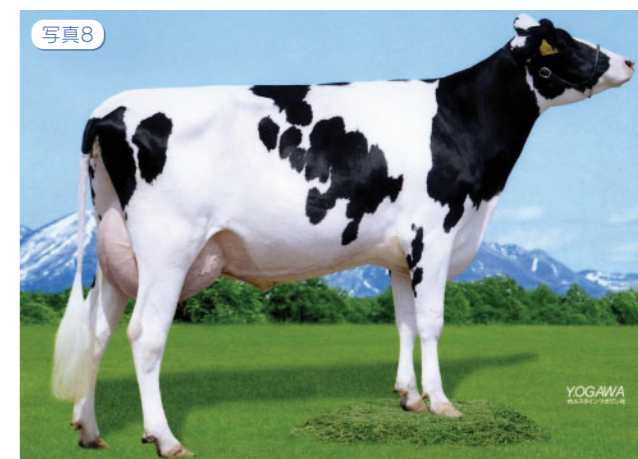
NTP No.1 スミーデール ロータミー タイタニック ET 芽室町 鈴木 進氏 繋養



コムスター ロータミー タイタニック ET(写真5の母)



NTP No.51 J C タイアーラ パンピ 枝幸町 澤田 和人氏 繋養



NTP No.37 ストーンリバー トイ ブランダイ ET 枝幸町 門馬 一彦氏 繋養



NTP No.89 プレイン ゴールドウイン ミツチー ET 豊富町 平野 正志氏 繋養

- スミーデール ロータミー タイタニック ET(父:ルー)
- 母:コムスター ロータミー タイタニック ET(父:タイタニック)
- 祖母:コムスター ローテルマ イグナイター ET(父:イグナイター)
- コムスター ローテル エマーソン ET(父:エマーソン)
- コムスター ローサン ブラック ET(父:ブラックスター)
- コムスター ローリー シーク ET(父:シーク)

ジェネティクス北海道は、今後も酪農家のニーズを踏まえた種雄牛の作出に取り組みながら優良雌牛の作出・造成をお手伝いいたします。

【改良部 伊藤 克美】

全国的にも稀少価値『安平』の息子牛!!

H黒-80

個体識別番号:11189-3117-0
黒13193 80.4点 平成10年7月12日生
鳥取県産 ※遺伝病は全てマイナス

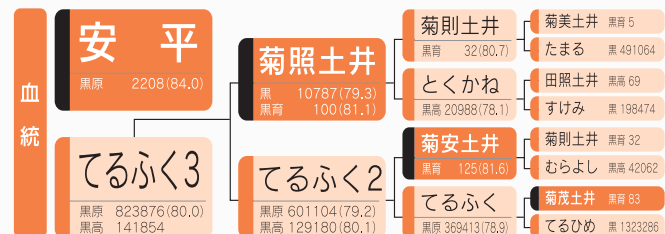
きたひらやす

北平安

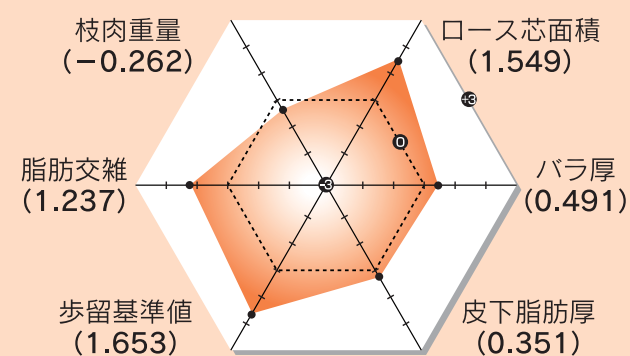


田尻系

- ロース芯面積、脂肪交雑、脂肪の質が抜群で、全国各地の枝肉共励会で上位入賞を果たしている。
- 増体型の気高系、藤良系繁殖雄牛との交配で特に素晴らしい産肉成績を残している。

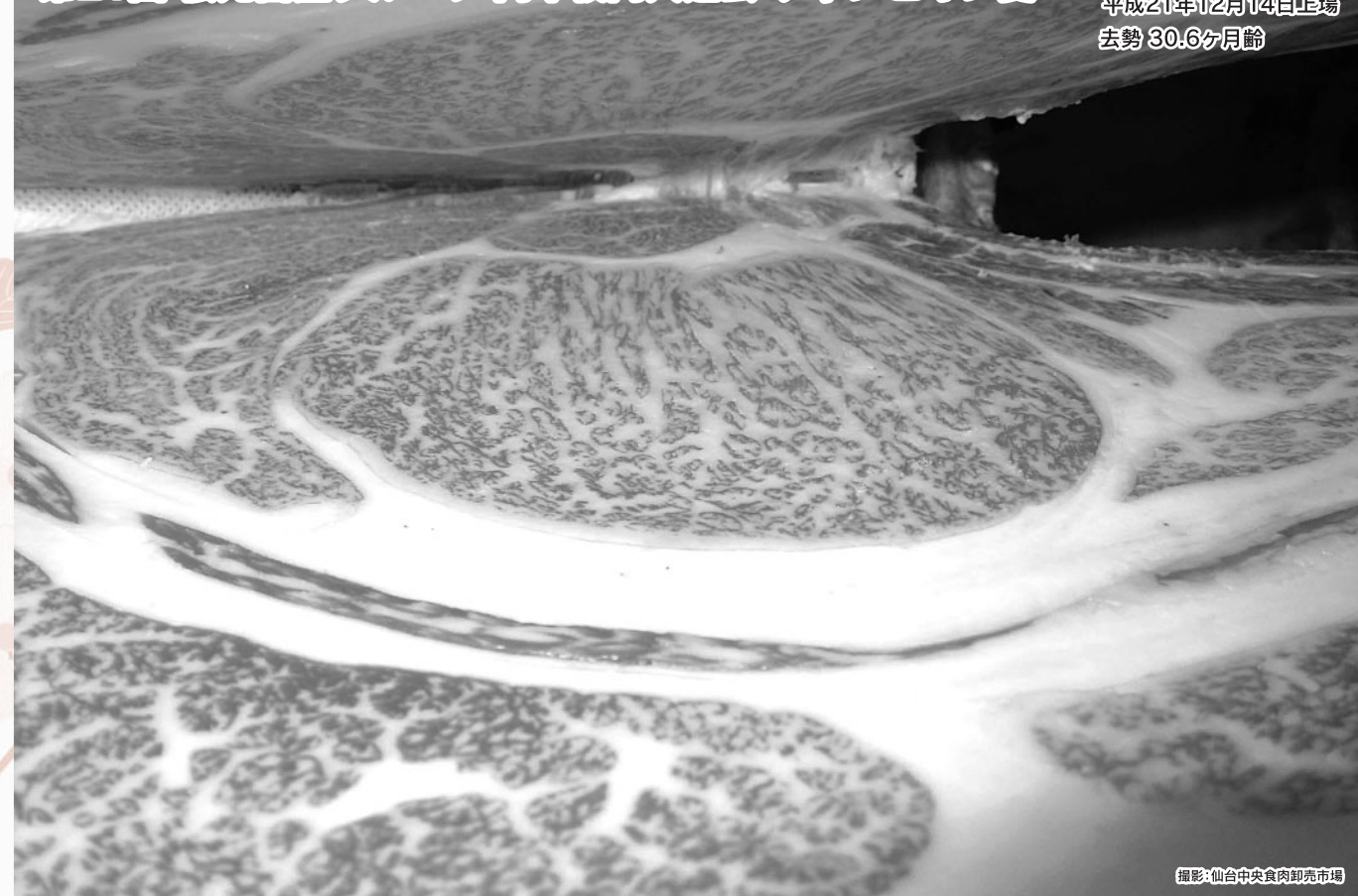


育種価レーダーチャート 北平安と交配した場合の産子の期待値(偏差値)



第21回 根元畜産グループ 肉牛枝肉共進会 チャンピオン賞

仙台中央食肉卸売市場
平成21年12月14日上場
去勢 30.6ヶ月齢



撮影:仙台中央食肉卸売市場

母の父:百合茂 × 母の祖父:平茂勝 肥育者:宮城県/相沢 弘子 氏枝肉重量:574kg ロース芯面積:104cm² BMS No.12 格付:A-5

近年稀少血液、熊波系『茂重波』の後継牛!!

H黒-96

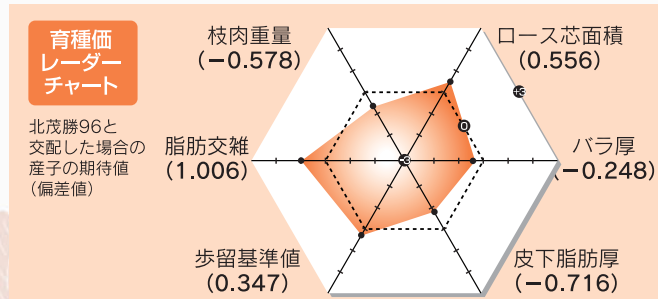
個体識別番号:10817-1221-9
黒13238 82.3点 平成11年2月16日生
岩手県産 ※遺伝病は全てマイナス

きたしげかつ96

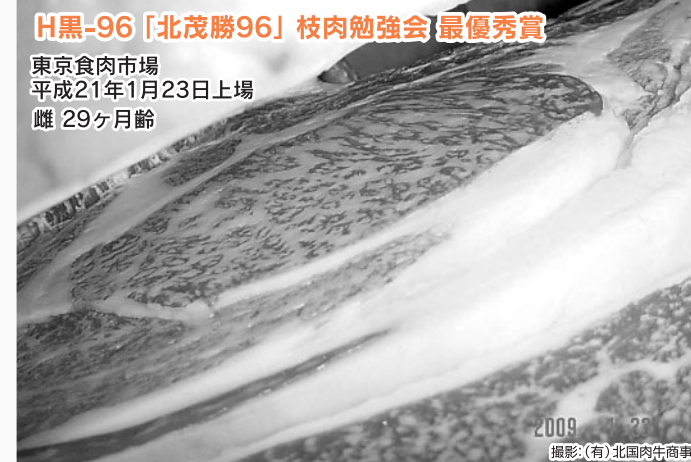
北茂勝96

茂勝 × 茂重波 × 奥秀 × 富光

- 「北茂勝96枝肉勉強会」[H21.1.23東京食肉市場]で、上物率100%、5等級率75%(12頭)と好成績。
- 増体型の気高系、藤良系繁殖雄牛への交配を推奨します。



茂金系



母の父:金幸 × 母の祖父:神高福 肥育者:洞爺湖町/平尾 博氏
枝肉重量:394kg ロース芯面積:55cm² BMS No.11 格付:A-5

GHが誇る『質量兼備』の種雄牛!!

H黒-123

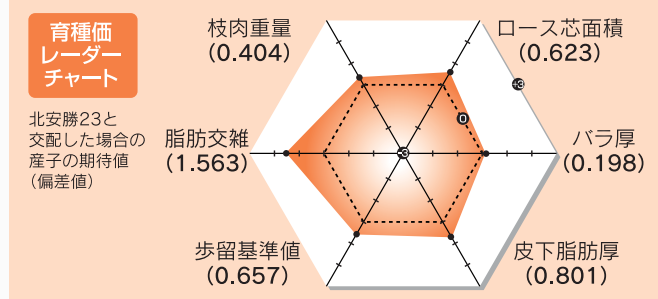
個体識別番号:10177-0743-2
黒13557 81.2点 平成13年2月22日生
広島県産 ※遺伝病は全てマイナス

きたやすかつ23

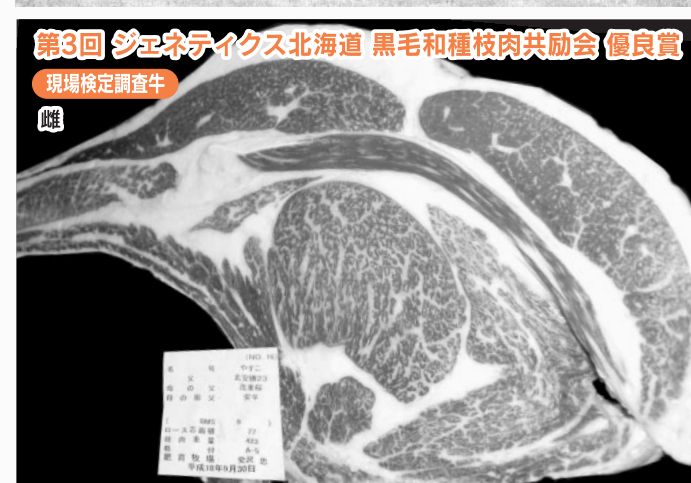
北安勝23

平茂勝 × 安福(岐阜) × 谷福土井 × 安美土井

- 北海道育種価 脂肪交雑順位で「北乃大福」と上位を競う、産肉能力に優れた種雄牛です。
- 母の『安福』×『谷福土井』×『安美土井』などの名血で固められた産肉能力に、父系からの増体加わった種雄牛として、今後の活躍が大いに期待されている。



気高系



母の父:茂重桜 × 母の祖父:安平 肥育者:中富良野町/愛沢 忠氏
枝肉重量:423kg ロース芯面積:77cm² BMS No.9 格付:A-5

これら3頭の種雄牛は、GH-Y(雄精液)あります。 Sire - 11



エンドレス ジャンビ

JP3H53655 エンドレス ジャンビの 故郷を訪ねて

～北海道天塩町 石崎牧場～

2010-8月公表の種雄牛評価成績でNTP第1位に輝いた「コンバース ジュデイ」ファミリーからの「JP3H53655 エンドレス ジャンビ」(以下、ジャンビ)は高乳成分、好乳器を誇り、耐久性成分 全国第1位、在群期間103と管理形質にも優れ、なお且つアウトクロスブルである事から、幅広い活用が期待される種雄牛です。

「ジャンビ」の生産者である石崎牧場は、北海道北部の西海岸にあり、天塩川河口に位置し、シジミの産地として有名な天塩町で70haの草地を所有し、経産76頭、未經産93頭を飼養しています。



★『ジャンビ』の母 エンドレス ジュエル

石崎牧場の主流となっている「ジュデイ」ファミリーは、平成14年度GH種雄牛造成事業の受精卵がスタートとなっており、当時5個導入した受精卵(ガーター×マンフレッド ジュデイ×コンバース ジュデイ)で幸いにも4頭の娘を得る事ができました。1頭は生後間もなく死亡しましたが、残り3頭がともに高インテックスカウとして、2005年11月

以降♀NTP上位ランキングの常連として顔を並べる様になりました。

「ジュエル・85点(ジャンビの母)」「ジュデイ・86点」「ジュデイ・バーサ・87点」3姉妹の泌乳が開始され、乳房の形状、搾乳性、肋張り等「搾り始めて、今まで感じた事の無い感覚があった。」とおっしゃる石崎さんでしたが、高能力は後継牛にも確実に引き継がれる結果となりました。

特に「エンドレス ジュデイ オング・86点(ロレックス×ジュデイ)」は2010-2月♀NTP第1位・2010-8月 第3位にランクインされ、「エン

前述の全姉妹の「ジュデイ バーサ」も第10位にランクインされています。また、同牧場では、「ジュデイ」ファミリー以外にも高インテックスファミリーが存在し、「エンドレス デン パーブ シンデイET・87点(ベスト×アーロン シンデイ)」第35位、「エンドレス デン パーブ カスタム ET・83点(マリオン×デン パーブ シンデイ)」第46位、等の「アーロン シンデイ」ファミリーも今後、注目されるファミリーの一つとなるでしょう。(ランクは全て2010-8月♀NTP)。

★ジャンビが NTP第1位になって

前述した通り、同ファミリーからは♀NTP第1位の「ジュデイ オング」が生産されており、雄・雌の評価成績ともに、第1位の座を獲得したファミリーは過去に無く、遺伝能力の高さを実証しています。

- エンドロード PVF ポリヴァー ET
- アウトジヨック チョイス アメル ET
- エンドロード マシー ビツグ バング ET

- エンドレス ジュエル ET VG-85
02-02 2 365 M14,989 F700 4.7% P540 3.6%
- ウエルカム ガーター ET
- モーニングビュー マンフレッド ジュデイ ET VG-85 GMD
08-06 2 365 M17,958 F772 4.3% P567 3.2%
- ハーハー カビー マンフレッド ET

2007年6月、石崎牧場は火災に遭い牛舎を全焼し、搾乳牛のほとんどを失ってしまいました。その為、3姉妹のうち「ジュデイ」「ジュエル」の2頭は焼死し、奇跡的に逃げ出して助かった8頭の中に「ジュデイ バーサ」が含まれ、現在も活躍しています。牛舎火災という大変なご苦労を経験されているだけに、これらの後継牛が活躍して行く状況は感無量であり、種雄牛として全国で幅広く使用される事は「とにかく、純粋に嬉しい。」とのコメントを頂きました。

入した血液を全て大切に伸ばして行く事が当面の課題であります。

インデックスは搾る為の目安に、共進会などは交流と情報交換の場で、牛群改良の方向性を考える一つの手段としてとらえているとの事です。

最後に、「今も昔も変わらず、家族経営の中で乳代で食べて行ける酪農が最も重要で、最終目標ですね。」と抱負のお言葉を頂きました。

[道北事業所 氏平 健太郎]



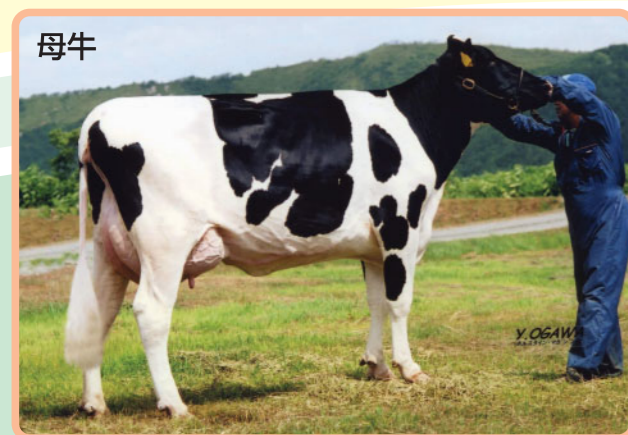
左から
本団 渡辺専務、
石崎直さん、緑さんご夫妻、
JA天塩 小山係長

★今後の 乳牛改良の課題

「ジュデイ」「アーロン シンデイ」ファミリーの他にも「メープルウード ブラックスター ライラック」「レーガンクレスト プレリユード ダイナ」「ラルマ ジュラー フェイス」等の血液を残していますが、これら導



左から
石崎 直さん
緑さん
杏奈ちゃん



母牛

エンドレス ジュエル ET

楽しい写真大募集

日頃の牛舎作業の中で、楽しい風景を見つけたら、是非写真を撮って送ってくださいね！携帯からでも大歓迎だよ！写真をいただいた方に、記念品をプレゼント！お待ちしております。♪♪♪

ここに送ってね！ genemaga@gh-assoc.ne.jp

★仲よし4姉妹★



左から
和牛・ホルスタイン・ブラウンスイス・ジャージー

第7回 ジェネティクス北海道 黒毛和種枝肉共励会 開催要領

- 目的 北海道における黒毛和種種雄牛後代検定事業の理解を一層深め、種雄牛の遺伝的特徴の把握と肥育技術の向上を図ることを目的として枝肉市場開催時に本共励会を併催し、本団関係種雄牛の枝肉評価・展示・褒賞を行う。
- 会名 「第7回ジェネティクス北海道黒毛和種枝肉共励会」
- 主催 社団法人 ジェネティクス北海道
- 開催日 セリ・・・平成22年10月2日(土)
搬入・・・平成22年9月29日(水) 13時より16時まで
と畜・・・平成22年9月30日(木)
- 開催場所 株式会社 北海道畜産公社 道東事業所 十勝工場
- 出品区域 北海道一円
- 出品牛資格 北海道優良基幹種雄牛、本団所有の種雄牛を父に持つ肥育牛であること。
- 出品牛の条件 (1)出品牛は黒毛和種の去勢牛及び、雌牛とする。
(2)出品牛は生後34ヶ月未満のものとする。ただし、本団現場後代検定材料牛の去勢牛については29ヶ月未満、雌牛については32ヶ月未満とする。
(3)出品牛は健康であって、家畜伝染予防法に規程する疫病又は、その疑いのないものであることを証明できるものとする。
- 審査 (1)出品枝肉はすべて(社)日本食肉格付協会枝肉取引規格に基づき審査する。
(2)出品者は、出品枝肉の審査を拒むこと又は、要求すること、もしくは審査の決定に対し異議を申し立てることは出来ない。
(3)審査員は主催者が委託する。
(4)瑕疵については褒賞対象外とする。
(5)小貫(310kg未満)は褒賞対象外とする。
- 褒賞 名誉賞1点、『後代検定牛の部』、『一般牛の部』それぞれ最優秀賞1点、優秀賞1点、優良賞2点、参加賞
- 附則 (1)出品牛の枝肉販売はホクレンに一任する。
(2)その他、本要領に規定しない事項は、主催者が必要に応じ定めるものとする。

開催日	時間	行事
9月29日(水)	13:00 ~ 16:00	出品牛搬入
9月30日(木)	8:30 ~	と畜解体・枝肉計量
10月1日(金)	8:30 ~	枝肉冷却
10月2日(土)	10:00 10:00 ~ 11:00 11:00 ~ 12:00 12:00 ~ 13:00 13:00 ~ 15:00 15:00	開会 枝肉審査 枝肉展示 褒章授与式 枝肉販売(セリ) 閉会



連載⑦ サイロ・サイレージ物語

～通年給与方式の立役者・高野信雄翁～

1964(昭和39)年、東京オリンピックが開かれた。酪農学園大学の1期生が社会に巣立ったのもこの年である。1965(昭和40)年には加工原料乳不足払い制度など酪農政策の基盤になる法令が成立している。

当時、酪農の実態は家族労働で数頭の牛を飼う程度だったが、酪農に対する期待感は大きかった。各地で酪農の勉強会が開かれ、中でも乳業会社は社内に農家指導の獣医師や指導員を置いて飼料の作り方、牛の飼ひ方、乳質改善方法などあらゆる指導をした。

その成果は目覚しく、粗飼料の品質が少しずつ良くなって2等乳の発生が年ごとに減少した。多くの酪農家が明るい希望を抱いて牛を増やした時代であった。

「貧乏人は麦飯を食え」と放言した総理大臣池田勇人が所得倍増計画を打ち出し、日本の高度経済成長が始まったのもこの頃である。

1964年の酪農家戸数は40万戸、乳牛頭数は124万頭に増えている。しかし、1戸あたり3.1頭と相変わ

らず零細経営であり、サイレージは塔型サイロに詰め込んで冬の飼料として利用した(写真1～3)。

このころ、農林省北海道農試から栃木県西那須野にある草地試験場に移った高野信雄という研究者がいる。北海道で育った彼の目には府県の酪農はままごとのように見えた。猫の額ほどの飼料畑で夏は青刈り、冬はトウモロコシサイレージを与える。不足分はカビくさい乾草や稲わらで補っていた。

高野は早速、近くの酪農家に協力をお願いし、年間通してサイレージを給与する実験を始めた。高野は「良質サイレージなら家畜の生理に悪影響はない」という、北海道農試のサイレージ長期単一給与試験から得た確信を持っていた。

また、サイレージは牧草を一斉に適期刈りするので、毎日少しずつ青刈りするより栄養価と収量が多い。青刈りは雨天でも休めないが、サイレージなら別の晴れた日に刈ればよい。品質も安定し、牛の生理から見ても好ましい。高野さんの説明は

科学的で素直に理解できた。だからすぐやる気になった」と協力した酪農家の1人は回顧している。

サイレージ作りは大型サイロを必要とするが、最初からそれを整備するのは無理。そこで高野は北海道時代に開発したビニールフィルムのバックサイロを持ち込み、庭先でサイレージを作った。補助サイロを使えば必要量のサイレージが用意できることを実証したのである(続・日本の「農」を拓いた先人たち)。

サイレージを通年給与する技術はたちまち周辺農家の関心を呼び、1975(昭和50)年ごろには全国へと広まった。この方式は狭い国土で多数の牛を飼う日本の酪農に適しており、現在も酪農家の大半はこれを取り入れている。

高野信雄翁は70歳代後半を迎えた今も酪農肉牛塾を開き、現役で活躍している。日本の酪農にとってかけがえのない人である。

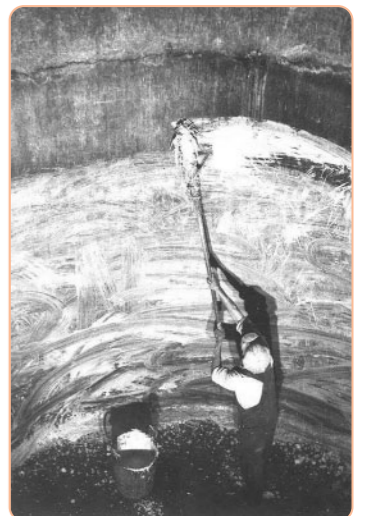
この連載は、酪農学園大学短期大学部名久井教授の著書「サイロ・サイレージ物語」より抜粋したものです。なお、この本は同大学の生協にて販売されております。



(写真1) 1970年ごろからサイロ増設が始まり、古いれんがサイロと並ぶブロックサイロが並んで建つのも珍しくなかった



(写真3) 塔型サイロ内では、原料を人力でならし、添加物を散布しながら踏み込み作業をした



(写真2) 塔型サイロでは、原料を詰め込む直前にサイロ内壁面に石灰を塗布し、消毒した